

**令和6年第1回
羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）
会議録**

日 時 令和6年1月26日（金）午後1時30分～午後2時05分

場 所 羽村・瑞穂地区第2学校給食センター会議室

出席者の氏名 4名

教育長 儘田 文雄、教育長職務代理者 鳥海 俊身、
委員 永井 英義、委員 村上 豊子

欠席者 委員 塩田 真紀子

傍聴者 なし

出席した職員の職・氏名

事務局長 田中 智文、給食課長 友野 裕之、管理給食係長 瀧島 淳介、
管理給食係 大瀧 枝里子

組織市町教育委員会の出席者の職・氏名

羽村市教育委員会生涯学習部参事 吉川 泰弘
羽村市教育委員会生涯学習部教育課長 伊藤 晋
瑞穂町教育委員会教育部長 小峰 芳行
瑞穂町教育委員会学校教育課長 大澤 達哉

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 議案第1号 令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について
- 日程第3 議案第2号 令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について
- 日程第4 報告事項 令和6年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について

会議経過

○教育長（儘田文雄） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席者は4名です。定足数に達しておりますので、ただいまから令和6年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を開会します。

本日の議事日程はあらかじめお手元に配付したとおりです。

〔日程第1〕

○教育長（儘田文雄） 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会会議規則第27条第2項の規定によりまして、教育長において、村上豊子委員を指名します。

どうぞよろしく願いいたします。

〔日程第2〕

○教育長（儘田文雄） 日程第2、議案第1号「令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（田中智文） 教育長、事務局長です。

○教育長（儘田文雄） 事務局長。

○事務局長（田中智文） 議案第1号「令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について」ご説明いたします。

本案は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第29条の規定により、令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）のうち教育費に係る部分について教育委員会の意見を聴取する必要があるため、その内容を説明し意見を求めるものです。

補正予算の詳細でございますが、お手元に配付いたしました議案第1号の別紙「令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）（案）概要説明書」をご覧ください。

この補正予算につきましては、歳入歳出の予算総額はそのままに、歳出の款・項の区分ごとに振り分けて補正するものです。

歳出の第3款「教育費」第2項「保健体育費」第1目「学校給食費」の説明欄をご覧ください。

第1節「報酬」非常勤特別職報酬については、最低賃金引上げに伴い、会計年度任用職員の報酬単価の上昇により、37万6千円を増額しようとするものです。

第2節「給料」一般職給料については、令和5年10月の人事院勧告に基づく職員の

給料改定により、16万6千円を増額しようとするものです。

次に、第3節「職員手当等」については、地域手当が当初は支給率10%で見込んでいましたが、実際は8.5%に据え置かれたことから70万6千円を減額するものです。

次に、第4節「共済費」については、負担金率が当初見込みよりも上昇したことにより、33万7千円を増額しようとするものです。

次に、第11節「役務費」については、検便検査の単価が見積合せにより下がったことから40万円を減額しようとするものです。

次に、第12節「委託料」については、ボイラー運転管理業務、給食献立管理システム導入委託の各委託料の契約差金として、合わせて138万6千円を減額しようとするものです。

以上で、「令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）（案）概要説明書」の説明とさせていただきます。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

○教育長（儘田文雄） 以上で提案理由の説明は終わりました。

それではこれから質疑を行います。

何か質疑ございましたらお願いしたいと思います。

（質疑なし）

○教育長（儘田文雄） ないようですので、これで質疑を終了します。

お諮りします。議案第1号「令和5年度羽村・瑞穂地区学校給食組合補正予算（第3号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について」は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○教育長（儘田文雄） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認することに決定しました。

〔日程第3〕

○教育長（儘田文雄） 日程第3、議案第2号「令和年度 羽村・瑞穂地区学校給食組合 予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（田中智文） 教育長、事務局長です。

○教育長（儘田文雄） 事務局長。

○事務局長（田中智文） 議案第2号「和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」ご説明いたします。

本案は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第29条の規定により、令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分について教育委員会の意見を聴取する必要があるため、その内容を説明し、意見を求めるものです。

詳細につきましては、給食課長よりご説明申し上げます。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

○給食課長（友野裕之） 教育長。給食課長です。

○教育長（儘田文雄） 給食課長。

○給食課長（友野裕之） 議案第2号「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」の詳細をご説明いたします。

なお、教育費に係る部分の意見聴取ではございますが、歳入につきましては主要財源である分賦金を、歳出につきましては教育費と、事務所費のうちポスターコンクールにかかる予算を説明させていただきます。

それでは、お手元に配付いたしました、議案第2号を1枚おめくりいただきまして、別紙「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算（案）概要説明書」の1頁をご覧ください。

はじめに教育費を含めた羽村・瑞穂地区学校給食組合予算全体の概要をご説明いたします。

令和6年度の一般会計予算総額ですが、歳入歳出それぞれ4億1千208万8千円で、前年度の当初予算額3億9千549万5千円と比較して、1千659万3千円の増額となっています。

歳出の部分になりますが、教育費の予算総額は3億964万6千円となっており、資料に記載はございませんが、一般会計総額に占める割合は、75.14%、令和5年度の当初予算額2億9千956万8千円と比較して、1千7万8千円の増額となっており、増加率は3.36%となっています。

増減の内訳は、比較の欄になりますが、第1項「教育総務費」第1目「教育委員会費」

が20万9千円で、前年度比1千円の減額、第2項「保健体育費」第1目「学校給食費」が3億943万7千円で、前年度比1千7万9千円の増額、同項第2目「施設整備費」が50万円で、前年度同額となっています。

2頁をご覧ください。

はじめに、歳入を説明します。

第1款「分賦金」は、4億161万8千円で、令和5年度の当初予算額3億7千529万2千円と比較して、2千632万6千円の増額です。

表の右側、説明欄をご覧ください。

羽村市及び瑞穂町それぞれの分賦金の割合につきましては、例年4月1日現在の在籍児童・生徒数の推計をもって算定しています。

令和6年度は、羽村市の児童・生徒数の計が3千888人、瑞穂町の児童・生徒数の計が2千143人、合計6千31人で、前年度比149人の減です。

分賦金の構成比は、羽村市が64.47%で、2億5千892万3千円、瑞穂町が35.53%で、1億4千269万5千円です。

3頁をご覧ください。

次に歳出を説明します。

歳出では、「事務所費」のうち、学校給食に関するポスターコンクールに係る経費と「教育費」に係る主要な部分の説明をさせていただきます。

はじめに第2款「事務所費」のうち、学校給食に関するポスターコンクールに要する経費を説明します。

説明欄をご覧ください。

第7節「報償費」で、審査員謝礼を1万8千円、入賞者賞品を2万5千円、第10節「需用費」で、食育啓発ポスターの印刷製本費を4万4千円、第12節「委託料」で、配送車用PRシール作成・設置に関する委託料を16万1千円計上いたしました。

前年度比4千円増の主な理由は、配送車用PRシール作成・設置に関する委託料の値上げによるものです。

続きまして、第3款「教育費」です。

第1項「教育総務費」第1目「教育委員会費」から説明します。

説明欄をご覧ください。

教育総務費、全体としては、前年度比1千円の減額です。

消耗品費は、コピー用紙等の値上げにより前年度比2千円増額、筆耕料は感謝状筆耕のために措置していましたが、庁内印刷への見直しに伴い前年度比3千円の減額です。

次に、第2項「保健体育費」第1目「学校給食費」を説明します。

第1節「報酬」につきましては、運営審議会委員報酬は前年度同額ですが、会計年度

任用職員報酬を4千735万1千円計上したことにより、前年度比で576万7千円の増額となっています。

増額の主な理由は、会計年度任用職員としての調理師の採用予定人数を2名増員したこと及び最低賃金引上げに伴う時給単価の上昇によるものです。

次に、第2節「給料」は、調理に従事する職員の給料13名分を措置します。

前年度比36万7千円増の主な理由は、令和5年10月の人事院勧告に基づく給料改定及び定期昇給によるものです。

第3節「職員手当等」は、主に定期昇給、令和5年10月の人事院勧告による勤勉手当0.1月増加などを見込み、前年度比163万円の増額となっています。

4頁をご覧ください。

第4節「共済費」は、人件費の増に伴い前年度比210万9千円の増額です。

第5節「災害補償費」につきましては前年度同額、第8節「旅費」につきましては前年度比1千円の増額です。

第10節「需用費」は、消耗品費として予算措置をしている給食トレー皿、カップ、スプーンが買替の目安となる5年を過ぎたことから、その一部を計画的に買い替えるための予算措置により増額、また、原油価格高騰による燃料費の増額、並びに施設修繕料としてのボイラーや浄化排水設備の修繕及び調理用備品修繕費の増額により、需用費全体では、前年度比1千187万円の増額です。

第11節「役務費」は、学校給食用物資納入業者が負担していた口座振込手数料を給食センター負担に変更するため、新たに口座振込手数料10万円を計上したこと、また各手数料等の増減により、前年度比8万1千円の増額です。

第12節「委託料」では、人件費上昇や資材高騰により、各種委託料の増額を見込みますが、令和5年度に導入した給食献立管理システム導入委託料が皆減したことにより、委託料全体では、前年度比126万円の減額です。

5頁をご覧ください。

第13節「使用料及び賃借料」は、給食献立等システム機器等賃借料及び学校給食費収納管理システム賃借料の賃貸借契約終了等により、前年度比108万1千円の減額です。

第17節「備品購入費」は、老朽化し買替えが必要となった備品として、第1センターでは、フードダイザー1台、消毒保管庫2台などを、第2センターでは、蒸気回転釜2台、消毒保管庫1台、配送用のコンテナ4台などの費用を計上しましたが、前年度比940万5千円の減額となっています。

第18節「負担金、補助及び交付金」は、前年度同額です。

次に、第2項「保健体育費」第2目「施設整備費」は、第14節「工事請負費」で緊

急工事費を前年度同額50万円予算計上しました。

以上で、「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」の詳細説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（儘田文雄） 以上で提案理由の説明は終わりました。

それではこれから質疑を行います。

質疑ございましたらお願いしたいと思います。

（質疑なし）

○教育長（儘田文雄） ないようですので、質疑を終了します。

お諮りします。議案第2号「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食組合予算要求のうち教育費に係る部分の意見聴取について」は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○教育長（儘田文雄） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認することに決定しました。

〔日程第4〕

○教育長（儘田文雄） 日程第4 報告事項

「令和6年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について」事務局からの説明を求めます。

○給食課長（友野裕之） 教育長。給食課長です。

○教育長（儘田文雄） 給食課長。

○給食課長（友野裕之） それでは、令和6年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について報告いたします。

はじめに「令和6年度給食計画」についてご説明いたします。

報告事項資料1「令和6年度給食計画」をご覧ください。

「1基準日数及び給食費」ですが、表の中ほどの基準日数は、小学校が185日、中学校が180日です。

給食費の月額など金額については、それぞれ記載のとおりです。

小学校は、「低学年」「中学年」「高学年」の区分で金額が異なる設定となっています。

この小学校及び中学校のそれぞれの金額は、令和5年度に羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会に、教育委員会から諮問し、審議していただき、答申としてまとめた内容を基に、11月20日に開かれた教育委員会臨時会で決定した金額となっています。

なお、この改定後の金額は、羽村市及び瑞穂町の小・中学校には、12月に報告いたしました。

また、保護者に対しても、学校を通じて「改定のお知らせ」通知を12月中に配付しました事を申し添えます。

表の下、※印に記載されていますが、年間の給食日数が、基準日数を超えた場合、又は満たない場合は、日割算定額に超えた日数、又は満たない日数を乗じた金額を3月分で調整いたします。

試食代金は、小学校が290円、中学校が340円となります。

この金額も、改定後の金額となります。

次に「2給食センター稼働日及び稼働日数」は、令和6年4月11日（木）から令和7年3月21日（金）までの間で、200日を予定しています。

次に「3米飯給食予定日数」は、小学校、中学校ともに年間140日を予定しています。

次の頁に、A4横のカラー印刷で、年間の給食計画表がございます。表の中、丸印の部分が稼働日となります。

内容については、後ほどご確認ください。

以上で、「令和6年度給食計画」についての説明を終了いたします。

続きまして、「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算」についてご説明いたします。

報告事項資料2「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算書」の表紙を1枚おめくりいただき、1頁をご覧ください。

令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算は、次に定めるところによります。

(収入支出予算)

第1条 収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ3億6千978万7千円と定めます。

2 収入支出予算の科目区分ごとの金額は、「第1表 収入支出予算」によります。

2頁をご覧ください。

こちらには、「第1表 収入支出予算」を記載しております。

金額と内容につきまして、4頁以降の収入支出予算事項別明細書で説明しますので、4頁をご覧ください。

はじめに、収入について説明します。

科目1「小学校給食費」は、本年度予算額2億2千567万2千円、前年度予算額1億9千893万1千円、前年度比較で、2千674万1千円の増額です。

給食費の改定に伴う増額を約3千250万円、率にして約16%見込みますが、児童数減少による減額が約580万円、率にして、約2%見込むため、結果的には、比較の欄の金額となり、率にして、約14%の増額です。

本日参考資料といたしまして、A4横のカラーで印刷したグラフを机上にお配りしております。そちらをご覧ください。

上段のグラフが、羽村・瑞穂地区の小学校12校の、学年別児童総数及び教職員数の推移となっております。

右側のグラフは令和5年度のグラフで、緑色の部分は令和5年度の6年生716人となっており、令和6年3月に卒業する人数となっております。左側のグラフは令和6年度のグラフで、濃い青色の部分は令和6年4月に入学予定の新1年生の人数で、588人となっております。

双方のグラフを対比しますと、令和5年度に716人卒業するのに対し、令和6年度の入学は588人、128人の減となっております。

その他の学年でも多少の人数の増減が見られますので、結果、全体では左側表の黄色部分下段にお示しするように115人の減となり、令和6年度の小学校給食費に反映されております。

予算書4頁にお戻りください。本年度予算の内訳は、「1現年度給食費」が、2億2千477万2千円、「2過年度給食費」が、90万円です。

説明の欄をご覧ください。

現年度給食費として、(1)羽村市は、児童2,504人、1億2千992万2千円、内訳として、低学年・中学年・高学年の人数・金額は、記載のとおりです。

教職員219人、1千175万6千円、計で2,723人、1億4千167万8千円です。

(2)瑞穂町は、児童1,412人、7千329万5千円、内訳として、低学年・中学年・高学年の人数・金額は、記載のとおりです。教職員154人、826万7千円、計で1,566人、8千156万2千円です。

(3)給食センター職員は、28人、150万3千円、(4)小学校試食代は、100食、2万9千円を見込んでおります。

「2過年度給食費」90万円につきましては、収納実績を加味し、前年度同額とさせていただきます。

5頁をご覧ください。

科目2「中学校給食費」は、本年度予算額1億4千250万3千円、前年度予算額

1億2千375万円、前年度比較で、1千875万3千円の増額です。

給食費の改定に伴う増額を約2千100万円、率にして約17%見込みますが、生徒数減少による減額が約240万円、率にして約2%を見込むため、結果的には、比較欄の金額のとおり、率にして約15%の増額です。

お手数ですが、今一度参考資料のグラフをご覧ください。

下段のグラフが、羽村・瑞穂地区の中学校5校の、学年別生徒総数及び教職員数の推移となります。右側のグラフは令和5年度のグラフで、灰色の部分は令和5年度の3年生721人となっており、令和6年3月に卒業する人数となっております。

左側のグラフは令和6年度のグラフで、青色の部分は令和6年4月に入学する予定の新1年生、令和5年度の小学6年生になりますが、こちらの人数が695人となっております。

双方のグラフを対比しますと、令和5年度に721人卒業するのに対し、令和6年度の入学は695人と26人の減となっております。

左側の表のとおり、その他の学年と教職員でも、人数の増減が見られますので、結果、全体では40人の減となり、令和6年度の中学校給食費に反映されております。

予算書の5頁にお戻りください。

本年度予算の内訳は、「1現年度給食費」が、1億4千130万3千円、「2過年度給食費」が、120万円です。

説明の欄をご覧ください。

現年度給食費として、(1)羽村市は、生徒1,384人、8千479万8千円、教職員115人、704万6千円、計で1,499人、9千184万4千円です。

(2)瑞穂町は、生徒731人、4千478万8千円、教職員63人、386万円、計で794人、4千864万8千円です。

(3)給食センター職員は、13人、79万7千円、(4)中学校試食代は、40食、1万4千円を見込みます。

「2過年度給食費」120万円につきましては、収納実績を加味し、前年度同額とさせていただきます。

科目3「繰越金」は、本年度予算額150万円、前年度予算額150万円、前年度比較で同額です。

科目4「諸収入」は、本年度予算額11万2千円、前年度予算額9万5千円、前年度比較で、1万7千円の増額です。

収入合計は、本年度予算額3億6千978万7千円、前年度予算額3億2千427万6千円、前年度比較で、4千551万1千円、率にして約14%増額です。

6頁をご覧ください。

次に、支出です。

科目1「小学校原材料費」は、本年度予算額2億2千567万2千円、前年度予算額1億9千893万1千円、前年度比較で、2千674万1千円の増額です。

科目2「中学校原材料費」は、本年度予算額1億4千250万3千円、前年度予算額1億2千375万円、前年度比較で、1千875万3千円の増額です。いずれも学校給食用の米、パン、牛乳、副食等の原材料を購入する費用です。

科目3「還付金」は、本年度予算額60万円、前年度予算額54万円、前年度比較で、6万円の増額です。主に牛乳アレルギー等により牛乳等を飲用できない児童・生徒等に対する牛乳代金等の還付です。

科目4「予備費」は、本年度予算額101万2千円、前年度予算額105万5千円、前年度比較で、4万3千円の減額です。支出合計は、本年度予算額3億6千978万7千円、前年度予算額3億2千427万6千円、前年度比較で、4千551万1千円の増額です。

以上で、「令和6年度羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算」についての説明を終了いたします。よろしく願いいたします。

○教育長（儘田文雄） 以上で説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑がありましたらお願いします。

(質疑なし)

○教育長（儘田文雄） ないようですので、質疑を終了します。

以上で、「令和6年度給食計画及び羽村・瑞穂地区学校給食費会計予算について」の報告は終わります。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

これをもちまして、令和6年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を閉会します。お疲れさまでございました。

以上、会議の経過（概要）を記載し、その相違がないことを証するために、ここに署名をいたします。

令和6年1月26日

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会

教育長

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会

委員